



えいだより

令和4年7月29日
那珂こども園

毎日うだるような暑さが続いているが、8月に入りいよいよ夏も後半戦。お盆を過ぎたあたりからは、コオロギやスズムシなどが鳴き始め、少しずつ秋の訪れを感じられるようになります。子どもたちにも、季節の変化や自然の移り変わりを肌で感じ、気付きをもってもらえるよう、遊びの中に取り入れていきたいと思います。

暑さはまだまだ続きます。コロナ対策を引き続き行い、適度な休息をとりながら夏の感染症や熱中症などに十分に気を付け、残りの夏を快適に過ごしていきたいと思います。

8月の行事予定

4日(木)	うめ組 野外保育	9日(火)	ばら組 野外保育
10日(水)	パンの日	12日(金)~16日(火)	自由保育期間
17日(水)、18日(木)	発育測定	20日(土)、21日(日)	お泊り保育
25日(木)	さくら組 野外保育	26日(金)	誕生会

※自由保育期間の13日、15日は弁当・水筒持参となります。



今年の夕涼み会は保護者に参加していただける3年ぶりの開催となり、コロナ対策として様々な制限をさせていただき開催しました。今年こそはどうにか行事を復活させたいという想いから、保護者の皆様にはたくさんのご理解とご協力をいただくことになりましたが、お陰様で那珂こども園に久しぶりに賑わいが戻り、子ども達の溢れる笑顔をたくさん見ることができました。

今回の開催にあたり、職員一同いろいろと頭を悩ますところもありましたが、保護者の皆様が見守る中、子ども達はそれぞれに成長した姿を見せ、保護者参加型の開催に改めて行事の良さを感じることができました。

7月に入り、新型コロナウイルスの感染者数が急激な勢いで増加しています。大変心配ですが、今後控えている行事が通常通り行えることを願いたいと思います。

暑い中、参加していただきありがとうございました。



お盆の過ごし方について

お盆期間中は、生活リズムが乱れがちになりますが、生活リズムが崩れると、連休明けの園での生活に疲れが出て、体調を崩す子どもも出てきます。3食しっかりと食べ、早寝早起きをして規則正しい生活を送ると、連休後も体に無理がないと思いますので、お休みされる間のお子様の体調管理をよろしくお願ひします。

また、お盆期間中に遠出や旅行を計画されるご家庭もあると思いますが、感染症対策を万全にして、健康状態に気を付けてお過ごしください。



水の事故に注意

この季節、ご家族で海や川などに行く機会が増えてくると思います。外出先での子どもの水の事故には十分にご注意ください。また、水辺へお出かけの際は、危険箇所を事前に把握し、できるだけライフジャケットを着用して遊びましょう。

～事故防止のポイント～

＜海＞

○ライフセーバーや監視員がいるなど、適切に安全管理が行われている海水浴場の指定された遊泳エリアであることを確認して泳ぎましょう。遊泳禁止の場所では、泳がないようにしましょう。

○海の状況は、日ごと、時間ごとに変化します。風の向きや波の高さ、満潮か干潮かをしっかり確かめてから入りましょう。保護者の方は、子どもから目を離さず、手の届く範囲で見守りましょう。

○海水浴場の溺水事故の自然要因の多くが離岸流によるものです。河口付近、堤防沿い等の人工物付近、岩場などの離岸流が発生しやすい場所には入水しないようにしてください。

※離岸流とは、沖に向かって発生する強い流れのことです。

○堤防などで釣りをする際にも、海への転落の可能性があります。滑りにくく、かかとのある履物を履いていきましょう。ライフジャケットを正しく着用し、堤防の縁から覗き込まないようにしましょう。



＜川＞

○今いる場所は晴れても、上流などで雨が降ると、一気に水位が上昇し危険になることがあります。風雨、落雷等の天候不良時や上流で雨が降っているときなど河川が増水する恐れが高い時には、川に近づかないようにしましょう。

＜プール＞

○飛び込みやプールサイドからのジャンプは、重大な事故に繋がります。安全に入水しましょう。また、吸い込まれると危険なので、排水口には近づかないようにしましょう。

○体調のすぐれない場合は、遊ぶのはやめましょう。保護者の方は、子どもの体調を事前に確認しましょう。



例年、「勤務が変わりました」「辞めて仕事がもうすぐ変わります」といったように、既にお仕事を辞められてからお伝えされることがあります。本来、2号・3号のお子様は、保護者が家庭で保育を出来ない理由を証明するための書類として、就労状況の分かる書類の提出が必要となりますので、仕事を辞められる予定がある場合は速やかに園にお知らせいただくようお願いいたします。

コロナウイルス感染症についてのおねがい

